

2020年度のご報告とお願い

2020年度はコロナウイルスの感染拡大に伴う、緊急事態宣言による各学校の休校措置のため、5月21(日)日から礼拝再開となりました。

「確かに未来はある。あなたの希望が断たれることはない」

という年間聖句に支えられた半年でした。休会中も毎月リーダー会を行い、子どもたちにお便りを送ったり、様々な話し合いを重ねてきました。出席する子どもたちの数は少ない中でも欠かさず顔を見せる子どもたちの姿に、リーダー達は元気をもらい、共に過ごす時間がより楽しく感じられました。個々の子どもたちの姿がよく見えてきた半年でした。また既存のプログラムを見直す良い機会ともなりました。「誕生ハガキ」「月便り」配布など、幼稚園との連携も深めてきました。何が大事なのか？何をどう取り上げて行っていくのか？大切な振り返りの時も与えられました。まず何よりも「礼拝」を大事にしつつ、その後の活動も状況に合わせて柔軟に対応してきました。義務教育とは違う、異年齢の子どもたち同士の繋がりや、大人たちとの交流を大事にしていきたい。子どもの教会だからこそ出来ることをと、願っています。皆様も子どもの教会終了後に、園庭で元気に遊びまわる姿を目にしておられることでしょうか。未来を背負う子どもたちを今後も見守って頂きたくよろしくお願ひいたします。

今年度も、教会の皆様はじめ、幼稚園の先生方の変わらぬご支援、御協力をよろしくお願ひいたします。